

第24回大分支部学術集会

学術集会会長：社会医療法人敬和会大分岡病院院長
古川雅英

2024年2月3日(土)にJ:COMホルトホール大分におきまして、第24回大分支部学術集会を開催いたしました。今回のテーマを「2025年を見据えて、治し、支える地域包括ケア」とさせていただき、テーマを通した、特別講演、シンポジウム、一般演題において、大変貴重なご講演とご発表を聴講することができ、有意義な学術集会になったと感じております。

また、今年度は、3年ぶりの対面式の学術集会でしたが、21施設から81名の参加者となりました。2025年に向けての課題は多く、時間がない状況ではありますが、一つの解決の手がかり、連携の端緒となれば幸いです。

ご参加いただきましたみなさまをはじめ、開催にあたりご支援、ご協力をいただきました関係者のみなさまには、心から厚くお礼申し上げます。

第16回宮崎県支部学術集会

学術集会会長：小林市立病院小林市病院事業管理者
坪内斉志

2024年2月3日(土)小林市文化会館に於いて、第16回宮崎県支部学術集会を「いざ本番 働き方改革 2024」をメインテーマに開催し157名の参加がありました。特別講演は、産業医科大学医学部公衆衛生学教室教授松田晋哉先生をお招きし、「高齢社会における医療介護連携」をテーマにお話いただきました。また一般演題31演題(口演)、示説9演題の発表があり、充実した内容となりました。開催にあたり多大なご支援とご協力を賜りました関係者の皆様へ、厚く御礼申し上げます。

第18回和歌山支部学術集会

学術集会会長：日本赤十字社和歌山医療センター院長
山下幸孝

2024年2月10日(土)に日本赤十字社和歌山医療センター多目的ホールにて第18回和歌山支部学術集会を開催しました。今回の学会テーマを『事業継続計画(BCP)～災害・危機シナリオへの対応～』とさせていただきました。

シンポジウムでは日本赤十字社医療センター国内医療救護部長兼国際医療救援部長である丸山嘉一先生に基調講演をお願いして、学会テーマに対し、行政をは

じめとしたそれぞれの立場の各方面から経験を踏まえた話題を提供していただきました。

ランチョンセミナーでは、和歌山県警察にサイバーテロに関するデモンストラ

ションを実施していただきました。また、一般演題として25題のご応募を頂き、発表並びに質疑応答を行いました。合計で179名のご参加を頂き、盛会に開催することが出来ました。



会場風景

第18回奈良支部学術集会

学術集会会長：国立病院機構奈良医療センター院長 平林秀裕

2024年2月17日(土)に奈良県コンベンションセンター2階及び天平ホールに於きまして、第18回奈良支部学術集会を



会場風景

開催いたしました。今回は「医療と福祉の融合 ～あんしん・あんげんな療養を目指して～」をテーマに、特別講演として奈良県の地域医療や福祉について奈良県知事から、第8次医療計画と地域医療の在り方について厚生労働省医政局地域医療計画課長よりご講演を頂き、病院経営に多大な影響を及ぼす診療・介護報酬の大改定について日本血液製剤機構事業本部事業戦略部主席に解説いただいた後、これからの奈良の医療・福祉について、医療関係者、行政関係者、患者代表を交えた大討論会「奈良医療サミット2024」を開催しました。参加者は497名を数え、協賛企業の方々を加えると500名を超える大きな学術集会となりました。ご協力をいただきました皆様に心より感謝を申し上げ、開催の報告とさせていただきます。

第16回兵庫支部学術集会

学術集会会長：医療法人信和会理事長 山中若樹